

よこすか浦賀病院 リハビリ病棟を開設 よこすか浦賀 寝たきり防ぎ、家庭復帰へ

よこすか浦賀病院（阿部裕病院長）は7月1日から、回復期リハビリテーション病棟（39床）を開設する。

「回復期リハビリテーション」とは、骨折や脳卒中な



どの患者が、家庭復帰を目指して集中的にリハビリを行うこと。特に高齢者の場合、専門家の指導による適切なリハビリが行われないと「寝たきり」につながることも多いため、ニーズが高まっている分野だ。

同院は医師や看護師、リハビリテーションスタッフ、薬剤師、栄養士らがチームとなり（Ⅱ写真）、患者の状態に合わせ運動を中心としたリハビリを実施。また家庭調査も行い、スムーズな家庭復帰につなげていく。

「これまで横須賀市内には回復期病棟が少なかった。

た。地域における責任も感じている」と話すのはチームリーダーの土田将之さん。「ベテランから若いスタッフまで揃うが、患者の小さな変化も見逃さないためにも、風通しの良い職場づくりをしていく」と話す。海に近い同院は、爽やかで明るい景色も特徴。入院等の問い合わせは左記へ。



Toda Medical Group
戸田中央医科グループ

医療法人横浜柏堤会



よこすか浦賀病院

☎046-841-0922 (24時間受付)

〒239-0824横須賀市西浦賀1-11-1